

ひびき

女性会連盟ニュース

第23期主題

「共にいてくださる主を信じて」

～信仰と、希望と、愛～

主題聖句：それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。コリントの信徒への手紙一 13章 13節

発行：日本福音ルーテル教会女性会連盟

発行者：芳賀美江

救えた命・救うべき命・救いたかった命

女性会連盟 副会長・会計 根本明子

今回の被災地訪問は当初の予定を変更して1日目に大川小学校へ行きました。現地では大川小学校語り部「小さな命の意味を考える会」の佐藤敏郎さんからお話を伺いました。佐藤さん御自身お子様を亡くされていました。震災当時は女川中学の教師でした。

大川小学校は全校生徒108名の小学校です。3月11日地震が起きたとき、全校生徒が校庭に集められました。それから何があったのかは少しずつ分かってきています。ようやく行動を開始し、門を一列になって出始めたのが地震発生から50分がすぎていました。そしてその時、津波に襲われました。川があふれ校庭に水が流れ込み、渦を巻いていました。大川小学校は海岸から3.8km離れています。しかし、もっと内陸の学校、周りの学校全てが逃げていたのに大川小学校だけは逃げなかった。なぜ山に逃げなかったのか？その山は毎年3月シイタケ栽培の体験学習で登っている山です。傾斜は9度で子供でも十分登れる角度であり高さです。小学校の校舎から一番離れた場所が傾斜30度。真ん中あたりが20度以上。しかし、校舎のすぐ横手の山は傾斜9度です。ここに登っていれば、というところは9度です。最大30度以上、平均20度以上だから子供には無理ということはどこからきているのだろうか？

佐藤さんの言葉が印象に残ります。「みんな救えた命だった。救うべき命だった。もっと言えば、先生方にとっては救いたかった命がそこにあった。子供たちを抱きしめて亡くなっている。でも、救えなかった。だから、なぜ？それを考え続けなければ彼等の死が無駄になる。教師の無念、後悔をしっかりと考えていきたい。」大川小学校は壊さず残されることになりました。自分の意見を言いづらい雰囲気。だれも声を挙げない中、たった一人で最初に声を挙げたのが、避難時に先頭を歩いていた子供です。目の前で友達が亡くなっている。その子供が言ったそうです。「どうしても壊すなら全世界の人がここに来てから壊してほしい」それから卒業生、次に大人と声を挙げ始め、残すことになったそうです。大川小学校は悲しみの場所ですが、地域の方々や子供たちがともに寄り添い、支えあい希望の場所になっていくと思います。佐藤さんは私たちに「どうか心を寄せてほしい。残されたものは必死に生きています。」と話されました。

私たちが被災された方々のお話を伺うときはその時の事ばかりです。また、マスコミの報道を信じ、重ね合わせます。しかし、マスコミの報道が全て真実ではないこと、大事なことを報道しないことを今回の訪問で知りました。また、被災された方は災害にあっただけでも大変なのに、その後もとても大変であること、行政とも戦わなければならないこと、落ち着けるのはいつになるかわからない不安等、課題をいくつも抱える生活です。

私たちは何度でも足を運び、顔を合わせ、話をし、一つ一つについて思いを話せたらいいなと思います。また、何度も足を運んで真実を知ること大切と思いました。なにより、私たちはこれからも心を寄せ、祈り続けたいと思います。

被災地訪問

津原豊子（日本福音ルーテル稔台教会）

主と共に。東日本大震災が起こって6年3ヶ月の時間が流れました。被災地へは震災半年後、ボランティアで石巻・女川・南三陸入りしました。現地の建物は流されポツンと残っている家も傾き、人間の住めるものではありません。海岸近くの工場は魚の腐った臭いと人間の死臭が混じり、呼吸するのも困難でした。「百年たっても元には戻らない、復興はありえない」と言う、声にはならぬ叫びと悲しさ、みじめさ、情けなさ。天災には人間は太刀打ちできないと言う思いと人間の傲慢さ。仕事は山の上に建てられたプレハブ住宅に食料品を運び傾聴すること。もう“祈る”事のみでした。

今回、石巻の大川小学校を訪れ語り部の佐藤敏郎氏から当時の状況や現況を聴き、震災はまだ終わっていないことを痛感しました。

牧師先生運転のライトバンで移動したのですが対向車はダンプカーばかり。

「なごみ会・河北友の会」の方々は、私達の訪問を大変喜んでくださり当地の御料理を御馳走になったり、個々の方から震災後の話を聴いたりしました。目に見える建物等は徐々に復旧しつつあるのですが、人々の心傷はまだ癒されていないと思うと同時に、地域の方々が手をつなぎ助けあっている姿を目のあたりにして嬉しくなり、私達が元気を頂きました。政府・県・市のやる事はやはりお役所仕事と言われるものばかり。そんな中で目には見えない、人には分からないけれどルーテルの牧師先生の働きには頭が下がりました。現地の方々と心を通わされていたのです。被災地訪問は15名でしたが知多教会からの中村好子姉は82才。この方からも元気を頂きました。私達はこの大震災を忘れません。長く思い続けたいと思います。



シイタケ栽培実習の山



防災庁舎



壊れた野外ステージ

6年目の絆

小谷由美子（日本福音ルーテル富士教会）

仮設住宅集会所に入ると温かい笑顔が次々ところらを伺います。机の上には季節の果物と地元の銘菓に加え手作りの総菜やデザート、折り紙の箱やクラフトテープを編み込んだコースターなどが置かれていました。震災復興の助けとしている手仕事は家族が寝静まったあと独りの時間を楽しむように進めているという方のお話を聞きました。日中は農家の仕事、酪農もあるのでめいっぱい動いておられます。「ルーテルとなりびと」地元支援者の斎藤さんが間に入って下さったので気心も通じ、お話はいつまでも続きます。仮設住宅を後にする時は小雨が降り始める中、皆さん玄関の外に出て車が見えなくなるまで手を振って見送ってくださいました。ドイツルーテル教会からの支援金を中心に「ルーテルとなりびと」を窓口として設置された石巻市内の共同漁具倉庫、建設資金の大半が贈られた気仙沼市の「前浜マリセンター」を見学しました。マリセンターでは、「KEPPAPE」というグループの手作り品を購入しました。以前教会で購入した小物や‘わかめ’がどんな処から来たのか分かったことも収穫です。石巻～南三陸～気仙沼と車の中から見ると景色はどこも作業用のトラックがたくさん行き交っています。来年、仮設住宅の方々は現在整地が進んでいる復興住宅に順次移ると聞きました。生まれ育った土地とコミュニティーを守る人々の支援は石巻市で神楽の復活や車いすダンスなど文化や福祉の分野にも至り、交流を続けていたからこ

そ今回初めて参加した私にも素晴らしい出会いを与えてくれました。震災直後から育まれた絆を実感する旅でした。



布ぞうりの価格が変わりました。

L = 2300円

M = 2000円

ご注文は根本までFAXまたはメールにて

FAX: 03-3755-4552

メール: a-root@flute.ocn.ne.jp



23期女性会連盟第2回 合同役員会報告

日時：2017年5月11日(木)-12日(金)
 於：ルーテル市ヶ谷センター会議室、東京教会A会議室
 小勝奈保子師、近藤雅子(北海道教区会長)、八木久美(東教区会長)、櫻井國江(東海教区会長)、松本奈美(西教区会長)、原真里(九州教区会長)、芳賀美江(連盟会長)、根本明子(副会長・会計)、榊井悦子(文書)、杉本範子(書記)、富里雪子・中原あゆみ(事務局員) 陪席

過日開催の23期第2回合同役員会では、第24回日本福音ルーテル女性会連盟総・大会開催に関する事項を協議しました。報告は5月末に各教会女性会に発信済みですが、会員皆様にご承知いただきたく本紙上にて報告申し上げます。あくまで、現時点での総・大会開催予定の報告ですので、ご承知いただきたく存じます。

書記 杉本範子

第24回日本福音ルーテル女性会連盟総大会開催予定

- 1) 日時 2018年6月7日(木)13時30分-8日(金)15時30分
- 2) 於 名古屋メルパルク

プログラム案

6月7日 礼拝：開会礼拝、召天者を覚えて、聖餐式

大会：講演会(福島放射能に目を向けよう)
 交流会(福島放射能、信仰継承などなどについての意見交換会)
 愛餐会

6月8日 総会、閉会礼拝

主題・聖句案

聖句 ローマ書6章8節
 総主題 神の恵みによって共に生きる
 副主題 喜び、励まし合い、思いを一つ、平和を求める

活動方針案

- ・もっと社会へ目を向けよう
- ・年2回の情報発信、
- ・聖書研究によるみ言葉の学び、
- ・感謝献金による国内外への宣教と支援
- ・次世代への信仰継承と伝道教育の奉仕支援
- ・物品販売による震災支援

内規設定案 慶弔規程

総会協議事項案

規約改正案

- ・5条：正議員数の変更。従来は10名に1人の正議員→会員数20名以下は1人、同21～50名以下は2人、同51名以上は3人とする
- ・8条：会長は役員内の互選で決め、本総会時から施行する旨を提案改正案に明記。

サバ神学院支援

毎総会時、継続の有無を審議するのではなく、サバ神学院から支援の辞退の申し出があるまで、継続することを提案。

新支援献金提案 神学生支援基金

お願い

- ・上記の日程・名古屋で開催予定の「第24回総・大会」への出席をご予定ください。
- ・「総会」にて、話し合いたいとお考えの「議案」を募集しています。各教会で、各教区ごとにまとめた上でご提案ください。(締め切り9月末)